

日 時 令和5年 **11月11日** (土) 13:30 ~ 15:00

講 師 **中井 正幸**  
(岐阜聖徳学園大学 特別研究員)



講演内容

鵜沼地区には前方後円墳や方墳、巨石墳とともに、横穴式石室をもつ円墳で構成される古墳群があります。これらをとおして、有力首長層と複数の造墓集団の親縁性を考え、6～7世紀における美濃の古墳時代社会を考えます。



募集人数 140人 (申込順)

会 場 各務原市立中央図書館4階 多目的ホール  
(各務原市那加門前町3-1-3)

受 講 料 300円  
(当日におつりの無いようお支払いください。)

申し込み方法

10月17日(火) 午前9時から先着順で受け付けます。  
メールまたは電話でお申し込みください。メールの場合、  
氏名、住所、電話番号をご記入ください。

申し込み、問い合わせ先

各務原市埋蔵文化財調査センター  
〒504-0911 各務原市那加門前町3-1-3  
TEL:058-383-1123 MAIL:maibun@city.kakamigahara.gifu.jp

令和5年度 まいぶん講演会  
**美濃の終末期古墳と群集墳を考える**